



希 望

鯨井中学校だより 第16号

令和 4年 12月 1日

1年101名 2年 85名

3年 72名 全校258名

《学校教育目標》 自らを磨き 未来を拓く生徒

3つの生徒像：学力を身につける生徒 ・ 心を磨く生徒 ・ 体を鍛える生徒

◇小江戸ハーフマラソンへのご協力ありがとうございました。

11月27日(日)、3年ぶりに小江戸ハーフマラソンが開催されました。鯨井中学校は折り返し地点になっていますので、協力校として今までも校門付近の沿道での声援や吹奏楽部による応援演奏を行ってきました。

今回も生徒の皆さん(100名以上)だけでなくPTAやたくさんの地域の皆さんによる沿道での声援と吹奏楽部による演奏が、折り返し地点で疲れがでてきたランナーへの元気づけや励みとなって、後半へと向かう力となったと思います。

ご協力ありがとうございました。

※地域の役員の皆様より鯨井中学校の協力に対して感謝のお言葉をいただきました。

※市民ランナーの方から皆さんへの感謝とお礼の電話をいただきました。



↑吹奏楽部による応援演奏
↑折り返し地点での声援

◇皆さんの住んでいる鯨井地区、名細地区、川越市の歴史(一部諸説あり)を紹介します。

※昭和58年3月31日に鯨井自治会が発行した鯨井史より

1 鯨井の地名の由来の一説

鎌倉時代に鎌倉の近海にはたくさんいたと思われる潮吹く鯨の話がこの地区にもたらされ、その鯨と噴出する出水が結びついて、鎌倉時代後期くらいのいつのころからか鯨の潮吹く勇姿と、盛んに噴出する噴水井戸が1つになって、鯨井の語源が定着し、今日に至ったのではないかという説です。

2 昔、久次郎なる人が居していたので、久次郎居(あるいは久志羅井)村と言っていたものが、いつのころからか鯨井村になったようです。

3 名細(なくわし)村の誕生(明治29年4月1日には、高麗郡から今の入間郡に変更されました。)

明治22年4月鯨井村、上戸村、平塚村、平塚新田、吉田村、天沼新田、小堤村、下小坂村、下広谷村の9村が合併して名細村になりました。

名細と名づけられた理由は、「該当地方を称賛したる古歌の枕言葉を取りて命名した」という記録が残っています。名付け親は、歌人の当時の神主と言われていて、上戸、鯨井のあたりを三芳野の里と称していた(在原業平・伊勢物語)ので、芳野のまくらことばの名細を取ったと思われるということです。

※川越市の誕生(大正11年の12月1日)

当時の川越町と仙波村が合併して川越市が誕生しました。埼玉県の中で1番最初に市になりました。

その後、昭和14年に田面沢村が、そして昭和30年に、芳野村、古谷村、南古谷村、高階村、福原村、山田村、名細村、霞ヶ関村、大東村が合併して、今の川越市となりました。当時の人口は約3万1000人でしたが、現在は約36万人です。

◇川越市市制施行100周年を記念して、川越市内の学校を代表して環境宣言を行いました。

11月15日(火)に川越市市制施行100周年記念事業の1つとして、川越市内の小中学校から選出された4校が、他の市内の学校等に向けて環境宣言を行いました。本校は、生徒会本部役員が中心となり、給食委員会や整美委員会の活動を含めた取組を紹介しました。鯨井中学校の主な取組として、①アルミ缶回収、②エコキャップ回収、③リサイクルボックスの設置、④緑の羽根募金、⑤残飯ゼロ運動、⑥節電、節水運動 について紹介しました。

そして、環境宣言として、「資源と笑顔を守り、SDGsを推進します。～鯨井エコレンジャー～」を発信しました。これからも環境を含めたSDGsを意識した取組を積極的にお願します。

◇ 12・1月の日程及び主な校内行事等のお知らせ 【11月30日現在】

日	曜	日程&主な校内の行事等	日	曜	日程&主な校内の行事等
12/1	木	4時間授業、午後は、川越市市制施行100周年記念行事等への参加をしてみてください。	30	金	冬休み、閉庁日
			31	土	冬休み、閉庁日
2	金	6時間授業	1/1	日	元日、冬休み、閉庁日
3	土		2	月	冬休み、閉庁日
4	日		3	火	冬休み、閉庁日
5	月	5時間授業、生徒会専門委員会、あいさつ運動・アルミ缶回収	4	水	冬休み
6	火	6時間授業、生徒朝会	5	木	冬休み、私立・国立等受験用調査書の手交
7	水	6時間授業	6	金	冬休み
8	木	6時間授業、3年生三者面談	7	土	
9	金	6時間授業、3年生三者面談	8	日	
10	土	P T A運営委員会	9	月	成人の日
11	日		10	火	3学期始業式
12	月	5時間授業、3年生三者面談	11	水	6時間授業、給食開始
13	火	6時間授業、3年生三者面談	12	木	6時間授業
14	水	6時間授業、3年生三者面談	13	金	6時間授業、避難訓練
15	木	6時間授業、歯科保健指導（1年生）	14	土	
16	金	6時間授業、ブックトーク（1年生）	15	日	
17	土		16	月	5時間授業、生徒会専門委員会、あいさつ運動・アルミ缶回収
18	日		17	火	6時間授業、生徒朝会
19	月	5時間授業	18	水	6時間授業
20	火	5時間授業	19	木	6時間授業
21	水	4時間授業、給食最終日	20	金	6時間授業、2年生保護者会
22	木	短縮日課3時間	21	土	私立入試中心日
23	金	2学期終業式、成績及び諸活動等の記録通知書手交（3年生）	22	日	私立入試中心日
24	土		23	月	5時間授業、私立入試中心日
25	日	冬休み	24	火	6時間授業、学年朝会
26	月	冬休み、成績及び諸活動等の記録通知書の受領書の提出（3年生）	25	水	6時間授業
27	火	冬休み	26	木	6時間授業、学校保健委員会
28	水	冬休み	27	金	4時間授業、小中連絡協議会
29	木	冬休み、閉庁日	28	土	
			29	日	
			30	月	5時間授業

◇ 期末テスト対策の一環として学習サポート&質問タイムを行いました。

期末テスト対策の一環として18日（金）に質問タイム、そして21日（月）に学習サポートを行いました。質問タイムでは、先生達が、期末テストの勉強をしていてわからなかった所やワークで解けなかった問題などの質問に答え、学習内容の理解を深めました。学習サポートでは、本校の職員に加え、東洋大学の大学生さんにボランティアとして参加してもらい、主に、理科と数学を中心にわからない所などを教えてもらいました。

3学期の期末テスト前にも計画していますので、自分のために上手に活用してください。



質問タイムのようす



学習サポートのようす

◇ 第2回学校評議員会議を開催しました。

11月21日（月）に第2回学校評議員会議を開催し、3校時日の授業参観と学校生活の中での生徒のようす等について説明をした後に、ご意見等をうかがいました。また、地域や登下校時の生徒達のようすについての情報交換等も行いました。学校評議員の皆様からは、「生徒達が落ち着いて学習によく取り組んでいますね。」という評価をいただきました。今後、会議の中で出された意見等を基に、よりよい授業づくりや行事づくりに取り組んでいきます。